

～新型コロナウイルス感染症 関連情報～

インフルエンザの予防接種に係る費用を助成します 問 保健センター Tel.82-3223 健康課 Tel.22-3514

市では、新型コロナウイルス感染対策事業として、今年度に限りインフルエンザ予防接種費を助成します。

- 対象者 市民の方（有田市に住民票を有する方）
- 接種対象期間 10月1日～令和3年1月31日
- 助成内容

インフルエンザにかからないよう
予防接種を受けましょう！



《インフルエンザ任意接種(64歳以下の方)》

- 助成額(上限) 3,700円(1回あたり)
- 助成回数 1回(13歳未満の方は2回)
- 接種方法 医療機関に直接ご予約
- 助成方法 市内医療機関・・・窓口負担なし
市外医療機関・・・後日払い戻し

《高齢者インフルエンザ予防接種》 (主に65歳以上の方)

- 助成内容 自己負担額なし(無料)
- 助成回数 1回
- 接種方法 医療機関に直接ご予約
- ※市外で接種される場合は、「問診票」を保健センターに取りにきてください。

○接種時の持ち物 接種対象者の住所・年齢が確認できるもの(例)運転免許証、健康保険証 等

※接種料を支払って予防接種を受けられた方

市窓口(保健センター、健康課)にて、払い戻し手続きをお願いします。

○持ち物 印鑑、通帳等口座情報が分かるもの、領収書(※領収書は64歳以下の任意接種の場合のみ)



インフルエンザ予防接種助成に関する詳細は、別紙の配布チラシをご確認ください。

皆さま、ぜひこの機会にお使いください!

問 産業振興課 Tel.22-3624

①フードチケット



使用期限
令和3年
1月31日(日)

チケットをお使いいただけるお店が増えています!
詳しくは市ホームページをご覧ください。

②地域活性化商品券



まもなく販売終了!
販売期限
11月30日(月)

使用期限:令和3年1月31日(日)まで!
事業所の皆さまへ 11月30日(月)まで
フードチケット、商品券取扱登録店舗を募集しています!

広告

Hospital Topics ~有田市立病院~

有田市立病院創立70周年

当院は、本市の前身である箕島町の国民健康保険直営病院として昭和25年10月25日に開設され、今年創立70周年を迎えました。昭和29年の町村合併、同31年の市制施行という開設団体の発展に伴い、増大する地域医療の幅広い医療需要に対応するため、施設・設備の充実と診療機能の向上を図ってきました。

現在、感染症指定医療機関として新型コロナウイルス感染症対策において地域の医療を牽引しておりますが、引き続き地域住民の皆さまの健康の保持と増進に努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

新型コロナウイルス感染症 対応について(お願い)

▼「有熱者外来」について

新型コロナウイルス感染症対策として「有熱者外来」を設置しています。熱・咳症状で受診の際は、ご面倒をおかけしますが、事前に電話連絡をいただきますようご協力をお願いします。

■「卵アレルギー」のお子さま対象 インフルエンザ予防接種

重篤な卵アレルギーがあるお子さまに対し、インフルエンザ予防接種を小児科専門医が行います。

日時 11月9日(月) 13時～
※事前申込みをお願いします
対象 1歳～中学3年生
小児科



■「一緒に働く「薬剤師さん」を募集」
詳細は、市立病院ホームページにてご確認ください。

問 市立病院
Tel.82-2151

2020年度全国統一防火標語

「その火事を 防ぐあなたに 金メダル」

11月9日(月)から11月15日(日)までの1週間、全国で秋の火災予防運動が実施されます。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント (3つの習慣・4つの対策)



- 【3つの習慣】
- 1 寝たばこは、絶対やめる。
 - 2 ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
 - 3 ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- 【4つの対策】
- 1 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
 - 2 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
 - 3 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
 - 4 お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

□■□■住宅用火災警報器を設置しましょう■□■□
消防法により、全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

「認知症になっても

暮らしやすいまちってどんなまち？」

認知症とともに生きるまちづくり実行委員会 実施アンケート調査にご協力ください!

「認知症になっても暮らしやすいまちになるには何が必要か？」を把握し、今後の活動に生かすためのアンケート調査を実施しています。

方法 下記のQRコードでWEBアンケートにアクセスまたは地域包括支援センター窓口設置のアンケート用紙に記載して回答してください。

回答期限 12月31日(木)まで
※抽選で104名に粗品をプレゼント。
抽選発表は粗品の発送をもって代えさせていただきます。



問 地域包括支援センター Tel.22-3540

※「認知症とともに生きるまちづくり実行委員会」とは?



平成28年から有田圏域の医療・福祉事業所と地域包括支援センターが協力して運営する団体で、「認知症とともに生きることを考える」まちづくりイベントを開催しています。(今年は新型コロナウイルス感染拡大予防のためイベントは中止。)

広告